

じゅあんしゃく

このたびはパトラのホームページをご覧いただきありがとうございます。

パトラ化粧品は今までの化粧品の考え方とは真逆です。

「お肌は排泄器官。入れるところではなく、出すところ」という肌の免疫に着目して30年以上の実績があります。申し遅れました私は、(株)パトラ代表の島野孝子(75歳)と申します。

かつては私自身も肌トラブルに悩むエステティシャンでした。肌をキレイにしたいと沢山のお手入れや化粧品を使い続けましたが、肌はひどくなるばかりでした。

ある時、アミノ酸研究家が主催する研修会に出席し、肌の免疫を知ることになり、肌を傷める原因に化粧品があることを知りました。肌の働きを見守っている皮膚のガードマン「ランゲルハンス細胞」が身体全体に存在し、それを傷めている原因が化粧品に含まれる合成界面活性剤にあり、化粧品をたくさん使っている人ほどトラブル肌になっています。

特にクレンジングは洗剤よりも強いものが多いのです・・・。

ピーリングをしてツルツル肌になったり、シミを美白化粧品で消したり、潤いを与えてプルプルになるなど、一過性では根本から肌をキレイにするどころか逆に「ランゲルハンス細胞」を傷めてしまいます。ステロイドを使って一時的に抑えたりしますが、肌の根本改善には至りません。

毎日お肌はうるおい成分を排泄して、肌を守っています。自らのうるおいを引き出すことが健康な肌へつながります。肌の持つ働きと自然治癒力を重視し、ランゲルハンス細胞を正常にすることこそが美肌の原点と考えています。

肌にはランゲルハンス細胞が支配していることを知ってほしいと思います。

このランゲルハンス細胞を化粧品がダメージを与えていたのです。

パトラでは美肌のためにはランゲルハンス細胞を傷めないクレンジングとランゲルハンス細胞を活性化するパルシア、この2点が重要だと考えます。そして、自然治癒力を応援するために体を元気にする血液と腸をよくすることが更に美肌に近づきます。また、アトピーなどでステロイドを長く使ってしまった方はステロイドでランゲルハンス細胞が死滅したり減少したりしています(イギリスの論文より)。だから、なかなか肌が良くなりません。この辺はステロイドの離脱することから始まります。

すべてランゲルハンス細胞が元気になることが大切です。お肌のお悩みは是非ご相談ください。免疫美容30年の実績です。